

新居浜市総合戦略

～住みたい、住み続けたい
あかがねのまちを目指して～



平成27年12月
平成29年12月改訂(案)
愛媛県新居浜市

目 次

第1 はじめに.....	1
1. 総合戦略の位置付け.....	1
2. 総合戦略の対象期間.....	1
3. P D C Aサイクルの確立	1
第2 施策の体系.....	2
1. 新居浜市総合戦略のポイント、特徴.....	2
2. 総合戦略の基本目標.....	3
3. 施策の体系	4
第3 施策の基本的方向及び主要な施策.....	6
基本目標1	
新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します.....	6
1. 施策の基本的方向.....	6
2. 施策体系	6
3. 数値目標	7
4. 主要な施策と重要業績評価指標(KPI)	7
基本目標2	
居住地・観光地としての魅力を高め、定住人口・交流人口を拡大します.....	13
1. 施策の基本的方向.....	13
2. 施策体系	13
3. 数値目標	14
4. 主要な施策と重要業績評価指標(KPI)	14
基本目標3	
浜っ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を	
充実するとともに、健康長寿社会を実現します.....	20
1. 施策の基本的方向.....	20
2. 施策体系	20
3. 数値目標	20
4. 主要な施策と重要業績評価指標(KPI)	21

基本目標4

市域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた

時代に合ったまちづくりを推進します 24

1. 施策の基本的方向.....	24
2. 施策体系	24
3. 数値目標	25
4. 主要な施策と重要業績評価指標(KPI)	25

第1 はじめに

1. 総合戦略の位置付け

国においては、昨年11月、まち・ひと・しごと創生法が制定され、12月27日には、我が国における人口の現状と将来の展望を示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び、今後5カ年の政府の施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「国の総合戦略」という。)が閣議決定されました。

新居浜市においても、今後、人口減少のスピードが加速することが予測されており、人口減少問題を克服し、本市の持続的発展を図ることが最重要課題となっています。

このようなことから、本市が目指す将来の方向と人口の将来展望を示した「新居浜市人口ビジョン」や国の政策5原則※を踏まえ、その実現に向けて、本市の実情に応じた今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策を示す「新居浜市総合戦略」(以下「総合戦略」という。)を策定しました。

国の政策5原則※…(1)自立性 (2)将来性 (3)地域性 (4)直接性 (5)結果重視

本市のまちづくりは、最上位計画である「第五次新居浜市長期総合計画(平成23年度～平成32年度)」に基づき、推進を図っています。総合戦略は、その中の特に人口減少問題への対応、地方創生などの分野の目標や施策を定めるものです。

2. 総合戦略の対象期間

総合戦略の対象期間は、国の総合戦略の期間に合わせ、平成27(2015)年度から平成31(2019)年度までの5年間とします。

3. P D C Aサイクル※の確立

総合戦略の推進に当たっては、総合戦略の具体的施策を着実に実施するとともに、基本目標の数値目標やKPI※（重要業績評価指標）を基に、外部有識者で構成される「新居浜市地方創生有識者会議」を活用するなど、実施した施策の効果を検証し、必要に応じ、総合戦略の改訂を行い、P D C Aサイクルを確立することとします。

P D C Aサイクル※…計画、実施、評価、改善の4つの視点をプロセスの中に取り込むこと。

KPI※…政策ごとの達成すべき成果目標

第2 施策の体系

1. 新居浜市総合戦略のポイント、特徴

1

ものづくり産業の振興と住友各社との連携強化

本市の基幹産業である「ものづくり産業」の更なる発展を図るとともに、住友各社との良好な関係を継続・深化します。



2

全国初の企業城下町版CCRC※の導入

健康で活動的なアクティブシニアを対象とした全国初の企業城下町版CCRCの導入を推進します。



(株)コミュニティネット提供

3

別子銅山近代化産業遺産を活用した観光の振興

本市の近代化に至る歴史を物語る別子銅山の近代化産業遺産群を活用した観光の振興を図ります。



4

子育て支援の充実と健康寿命の延伸

子育て世帯への経済的支援の拡充など、子育て支援の充実を図るとともに、健康寿命を延伸します。



CCRC※…首都圏等に住む高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくり

2. 総合戦略の基本目標

総合戦略では、新居浜市人口ビジョンで掲げた将来目標人口の達成に向けて、「住みたい、住み続けたい あかがねのまち」を目指し、次の4つの基本目標を掲げ、目標ごとに定める具体的な施策に取り組みます。

1. 現状分析

- ・本市の人口は、昭和55年をピークに減少
- ・合計特殊出生率(平成20～24年)は1.80と四国内で最も高いものの、高齢化等に伴う自然減、10代の転出超過等に伴う社会減の状態が続く

2. 人口の将来展望

- 合計特殊出生率：平成72（2060）年に2.3を達成
- 社会増減：平成42（2030）年に転出者数と転入者数が均衡

平成52（2040）年まで10万人を維持

平成72（2060）年の目標人口 9万人

基本目標 1

新

たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

基本目標 2

居

住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

基本目標 3

浜

っ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を
充実するとともに、健康長寿社会を実現します

基本目標 4

市

域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

住みたい、住み続けたい あかがねのまち

3. 施策の体系

基本
目標 1

新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

1	ものづくり産業の振興	① 販路開拓への支援、 新事業展開・産官学連携の推進 ② ものづくり人材の確保と育成 ③ 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上
2	新産業の創出、 創業への支援	① エネルギー関連産業や成長産業の創出支援 ② 意欲ある起業家等への支援
3	地元産業の振興	① 事業承継への支援 ② 中心商店街の活性化 ③ 第一次産業の新たな取組への支援
4	住友各社との連携強化と 企業誘致の促進	① 住友各社との関係深化と企業誘致の促進

基本
目標 2

居住・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

1	移住・定住の促進	① 移住支援体制の整備・充実 ② 本市出身大卒者等のUターンの促進 ③ 本市への定住の促進 ④ 本市からの転出の抑制 ⑤ 企業城下町版CCRCの導入
2	交流人口の拡大	① 別子銅山近代化産業遺産等を 活用した観光の振興 ② サイクリングイベントや各種イベントの開催 ③ 本市のイメージアップと認知度の向上 ④ 新居浜ブランド(物産)の育成・支援

基本
目標 3



つ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を充実するとともに、健康長寿社会を実現します

1	少子化対策の充実	① 若者の出会いの場の創出 ② 妊娠、出産に対する支援 ③ ワーク・ライフ・バランスの推進
2	子育て支援の充実	① 子育て世帯への経済的支援の充実 ② 安心して子育てができる環境の整備
3	健康寿命の延伸	① 健康長寿社会の実現

基本
目標 4



域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた時代に合ったまちづくりを推進します

1	3市(新居浜・西条・四国中央) 連携の推進	① ものづくりを共通の基盤とする3市の連携推進
2	コンパクトな まちづくりの推進	① 公共施設の適正な配置 ② 人口減少社会に対応した コンパクトシティの形成
3	住民が主体となった まちづくりの推進	① 地域課題解決のための 新たな仕組み、人づくりの推進
4	安全・安心の まちづくりの推進	① 防災・減災対策の強化と空き家対策の推進
5	芸術文化、スポーツの 息づくまちづくりの推進	① 芸術文化活動の推進 ② 地域スポーツの推進

※ 朱書きは重点施策

第3 施策の基本的方向及び主要な施策

基本
目標

1

新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

1. 施策の基本的方向

- (1) 本市の基幹産業である「ものづくり産業」において課題となっている新たな取引先の開拓や人材不足の解消、技術・技能の伝承を支援します。また、コスト削減による収益力の改善等の取組を支援するとともに、中小企業においても、企業努力を重ね、魅力ある企業を目指す必要があります。
- (2) 新たなクリーンエネルギーとして期待されている水素を始めとしたエネルギー関連産業や、今後成長が見込まれる産業の育成を支援します。また、本市の創業比率は、愛媛県内で1位となっていますが、このような地域特性を生かし、更なる創業支援を行います。
- (3) 本市の中小企業においては、後継者不足が深刻化しているため、関係機関が連携して、円滑な事業承継に向けた支援を行います。また、中心商店街の活性化に向けた取組や第一次産業の新たな事業展開を支援します。
- (4) 本市は、住友各社とともに発展を遂げてきた歴史があり、今後においても、本市経済に大きなウェイトを占める住友各社との良好な関係を継続・深化する必要があります。また、本市の持続的発展のため、企業誘致を促進します。

2. 施策体系

施策
1-1

ものづくり産業の振興

重点
施策

- ① 販路開拓への支援、新事業展開・産官学連携の推進
- ② ものづくり人材の確保と育成
- ③ 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上

施策
1-2

新産業の創出、創業への支援

- ① エネルギー関連産業や成長産業の創出支援
- ② 意欲ある起業家等への支援

施策
1-3

地元産業の振興

- ① 事業承継への支援
- ② 中心商店街の活性化
- ③ 第一次産業の新たな取組への支援

施策
1-4

住友各社との連携強化と企業誘致の促進

重点
施策

- ① 住友各社との関係深化と企業誘致の促進

3. 数値目標

項目	基準値	目標値
市内事業所従業者数	54,020人 (平成24年)	54,100人 (平成31年)
市内製造品出荷額等	6,582億1,500万円 (平成25年度)	7,000億円 (平成31年度)

4. 主要な施策と重要業績評価指標（KPI）

施策
1-1

ものづくり産業の振興

重点
施策

- ① 販路開拓への支援、新事業展開・産官学金連携の推進

■ 施策の内容

「新居浜ものづくりブランド」の全国への情報発信や中小企業振興条例により、市内中小企業の販路拡大や新たな事業展開等の取組を支援するとともに、産業界、行政、産業支援機関、教育機関、金融機関等の連携を推進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
県・市が支援した全国規模の展示会での市内企業の成約額	3億600万円 (平成26年度)	5億円 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 「新居浜ものづくりブランド」認定企業に対する販路開拓等支援
- 新たな事業展開や新製品開発への支援
- 中小企業振興条例による販路開拓等への支援

② ものづくり人材の確保と育成

■ 施策の内容

高校生を対象とした就職説明会の開催やものづくり産業のイメージアップにつながる効果的なPRの実施など、人材の確保に向けた取組を支援します。また、関係機関と連携し、企業ニーズに応じた人材育成システムを構築するとともに、指導者の養成や若年労働者の技術・技能の向上を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
新規高等学校卒業者の製造業への就職内定者数	169人 (平成26年度)	200人 (平成31年度)
中小企業振興条例人材養成事業補助対象者数	159人 (平成26年度)	200人 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 小中学生のものづくり体験事業や
高校生等のインターンシップ、就職説明会等の実施
- 中小企業採用担当者に対する
人材確保のためのスキルアップセミナー等の開催
- ものづくり産業の求人情報の一元化と情報発信
- 市外からの新規雇用者への住宅手当制度創設に対する支援
- ★ インターンシップに参加する大学生等に対する支援
- ★ 優れた技術者を顕彰する「新居浜ものづくりマイスター」制度の創設
- ★ 異業種従事者の紹介等による製造業界のイメージアップ
- ★ 溶接技能甲子園の開催支援
- 中小企業振興条例による人材育成研修に対する支援
- ものづくり高度技能研修の実施に対する支援

③ 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上

■ 施策の内容

市内中小企業の経営マネジメントやコスト削減、利益率向上に向けた取組を推進するとともに、企業価値の向上を目指す市内中小企業の取組を支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
経営改善専門家派遣の受入企業数	3社 (平成26年度)	4社 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- **自社の製品・部品の品質管理に対する支援**
- **コスト削減や利益率向上のための中小企業への専門家の派遣**

施策
1-2

新産業の創出、創業への支援

① エネルギー関連産業や成長産業の創出支援

■ 施策の内容

水素を中心とする次代を担うエネルギー関連産業や今後成長が見込まれる産業の創出に向けた取組を支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
企業立地促進条例による成長分野促進奨励金の交付件数	— (平成26年度)	3件 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

- **企業立地促進条例による成長分野の産業に対する支援**
 - ★ **水素関連技術等への地域産業の進出支援など**
- 水素社会実現に向けた取組の推進**

② 意欲ある起業家等への支援

■ 施策の内容

「にいはま創業コンシェルジュ」を活用し、金融機関等と連携を図り、起業を検討している方に対するきめ細やかな支援体制の充実を図るとともに、起業の初期費用に対する補助制度を創設し、新たなビジネスの立ち上げや雇用創出を支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
市の創業支援による創業件数 (うち、女性による創業件数)	— (平成26年度)	22件(10件)※ (平成27～31年度平均)

※平成29年12月改訂

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 「にいはま創業コンシェルジュ」による創業支援体制の充実
- ★ 創業に対する経済的支援と女性創業者への重点支援
- ★ クラウドファンディング※等を活用した起業家等への支援

クラウドファンディング…製品開発、アイデアの実現のため、インターネットを通じて、資金の出資等を募ること。

施策
1-3

地元産業の振興

① 事業承継への支援

■ 施策の内容

経営者の高齢化や後継者の不足などにより、事業承継が課題となっていることから関係機関と連携を図り、事業承継に関する相談・支援体制を整備します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
市が関与した事業承継件数	— (平成26年度)	1件 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

- ★ 中小企業の事業承継に対する支援

② 中心商店街の活性化

■ 施策の内容

新居浜商工会議所、新居浜商店街連盟、新居浜市の3者で構成する新居浜市まちづくり協議会において、銅夢にいはまの有効活用及び中心商店街の活性化について、調査・検討を行います。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
中心商店街の新規出店件数	3件 (平成26年度)	3件 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 新居浜市まちづくり協議会における中心市街地活性化方策の検討

③ 第一次産業の新たな取組への支援

■ 施策の内容

地産地消を進めるため、農産物直売所の開設を支援するとともに、別子山地区の市有林等の森林整備と別子木材センターの活性化を図ります。また、漁業等の6次産業化の取組を推進・支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
6次産業化による新商品開発件数	2件 (平成26年度)	2件 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

- ★ 産直市開設支援
- ★ 6次産業化の推進支援
- ★ 別子山森林整備と別子木材センターの活性化

施策
1-4

住友各社との連携強化と企業誘致の促進

重点
施策

① 住友各社との関係深化と企業誘致の促進

■ 施策の内容

住友各社とのトップミーティング等を通じて、住友各社との良好な関係を継続・深化するとともに、新たな内陸型企業用地を確保し、企業誘致を促進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
企業立地奨励金の対象となる 設備投資額	155億円 (平成26年度)	160億円 (平成27~31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[● 既存事業、★ 新規事業]

- 住友各社と市、経済団体のトップミーティングや
実務担当者レベルでの意見交換
- 企業立地促進条例に基づく立地等に対する支援
- 新たな内陸型企業用地の確保



**基本
目標 2**



住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

1. 施策の基本的方向

- (1) 本市では、ここ数年、転出者数が転入者数を上回る社会減の状況が続いていることから、その改善に向け、移住相談体制の整備充実や本市出身者の地元への就職などのUターンの促進、本市への定住の促進を図ります。
- また、アクティブシニア（健康で活動的な高齢者）を対象とした全国初の企業城下町版CCRCの導入を推進します。

- (2) 本市発展の礎となった別子銅山の近代化産業遺産群や新居浜太鼓祭りは、本市固有の貴重な観光資源であることから、より効果的な情報発信や観光商品の開発などに取り組みます。また、愛媛県等と連携した自転車等を活用した地域活性化、シティプロモーション※の推進、物産の振興などに取り組み、交流人口の増加を図ります。

シティプロモーション…観光客・定住人口獲得等を目的として、地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動

2. 施策体系

**施策
2-1**

移住・定住の促進

- ① 移住支援体制の整備・充実
- ② 本市出身大卒者等のUターンの促進
- ③ 本市への定住の促進
- ④ 本市からの転出の抑制
- ⑤ 企業城下町版CCRCの導入

重点
施策

**施策
2-2**

交流人口の拡大

- ① 別子銅山近代化産業遺産等を活用した観光の振興
- ② サイクリングイベントや各種イベントの開催
- ③ 本市のイメージアップと認知度の向上
- ④ 新居浜ブランド(物産)の育成・支援

重点
施策

3. 数値目標

項目	基準値	目標値
年間社会増減数	△399 人 (平成 26 年)	△260 人 (平成 31 年)
年間観光入込客数	2,206,000 人 (平成 26 年)	2,500,000 人 (平成 31 年)

4. 主要な施策と重要業績評価指標（KPI）

施策 2-1	移住・定住の促進
-----------	----------

① 移住支援体制の整備・充実

■ 施策の内容

移住希望者の視点に立ち、雇用や住まい等の移住に関する様々な相談に対応するための相談窓口を開設するとともに、首都圏等で開催される移住イベントに積極的に出展し、優れた自然環境、雇用環境など本市の魅力を情報発信します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
相談窓口等を通じた移住者数	— (平成26年度)	25人 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[● 既存事業、★新規事業]

- 移住相談窓口設置による相談・支援体制の充実
- 首都圏・関西圏の地方移住イベントへの積極的な参加

② 本市出身大卒者等のUターンの促進

■ 施策の内容

奨学金返済支援事業や松山市等での本市企業の就職説明会の開催等により、本市へのUターン、地元就職を促進します。また、市内中小企業における女性が活躍できる環境づくりへの取組を支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
奨学金返済支援事業を利用した 市内就職者数	— (平成26年度)	65人 (平成28～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- ★ 地元企業等への就職者を対象とした奨学金返済支援事業の実施
- ★ 女性が活躍できる環境づくり（トイレ、更衣室等）に取り組む企業への支援
- ★ 進学で地元を離れる学生等への市内企業紹介等の本市情報の定期的な発信
- ★ 松山市等での市内企業合同説明会等の開催
- ★ 本市へのUターンを希望する人を対象とした返済免除の奨学金制度の創設



③ 本市への定住の促進

■ 施策の内容

Uターン以外の I J ターンによる本市への転入者の増加を図るため、本市での住宅取得支援制度や、お試し移住（滞在）、空き家バンク制度等、移住検討者への支援体制の充実を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
お試し移住（滞在）利用者数	— (平成26年度)	20件※ (平成31年度)
空き家バンクマッチング成約件数	— (平成26年度)	10件※ (平成31年度)

※平成 29 年 12 月改訂

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 市外から転入した子育て世代に対する住宅取得支援
- ★ お試し移住（滞在）の推進
- ★ 空き家バンク制度の創設

④ 本市からの転出の抑制

■ 施策の内容

市外へ転出する若者の数を抑制するため、本市で生活する子育て世代を積極的に支援するとともに、居住地としての魅力を高めるため、若者向け娯楽施設の誘致や教育環境の充実に取り組みます。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
三世代同居・隣居支援件数	— (平成26年度)	30件 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

- 市内の子育て世代の住宅取得に伴う利子補給制度
- ★ 市内における三世代同居等への支援
- ★ 余暇を充実させる若者向けの娯楽施設・レジャー施設の誘致
- ★ 高校へのスポーツや進学等の特別コース新設の愛媛県への要望

⑤ 企業城下町版CCRCの導入



■ 施策の内容

国の有識者会議で検討されている「日本版C C R C構想」を踏まえ、首都圏等に在住のアクティビシニアの本市への移住を促進するため、関係機関と連携を図り、本市の地域特性を踏まえた企業城下町版のC C R Cの導入を促進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
実現したCCRC件数	— (平成26年度)	1件 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

★ 新居浜市CCRC推進協議会（仮称）の設立と基本構想の策定、事業推進

施策
2-2

交流人口の拡大

① 別子銅山近代化産業遺産等を活用した観光の振興



■ 施策の内容

マイントピア別子にある別子銅山の近代化産業遺産等を新居浜固有の観光資源として誘客促進を図るとともに、新居浜太鼓祭りのブランド力向上やPRに取り組み、入込観光客数の増加を図ります。

■ KPI (重要業績評価指標)

KPI	基準値	目標値
マイントピア別子(端出場)入込客数	431,010人 (平成26年度)	700,000人※ (平成31年度)
新居浜太鼓祭り入込客数	189,200人 (平成27年度)	200,000人 (平成31年度)

※平成 29 年 12 月改訂

■ 具体的な事業、取組

- 首都圏等での観光宣伝イベントへの参加、観光ガイドブック等の制作
 - 四国三大祭り「新居浜太鼓祭り」の四国、関西圏等でのPR
 - 観光ガイドの配置や案内看板等の設置による観光案内の充実
 - 着地型旅行商品の開発 ★ 観光振興計画の策定
 - ★ 銅婚の里としてのPR、銅婚式ツアー等の開催
 - ★ 別子銅山の近代化産業遺産等の周遊プランの作成と 全国発信・インバウンド*対応
 - ★ 別子銅山を舞台とした小説の出版、ドラマの制作

② サイクリングイベントや各種イベントの開催

■ 施策の内容

愛媛県等と連携したサイクリングイベントを開催します。また、その他各種イベントの開催やスポーツなどの全国大会、地方大会の誘致により、年間を通じた交流人口の拡大を目指します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
サイクリングイベント参加者数	420人 (平成27年度)	450人 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[● 既存事業、 ★ 新規事業]

- 「別子・翠波はな輪道」等をコースとするサイクリングイベントの開催
- 総合文化施設等を活用した企画展や各種イベントの開催
- スポーツなどの全国大会・地方大会の誘致

③ 本市のイメージアップと認知度の向上

■ 施策の内容

本市固有の魅力を効果的に情報発信し、本市のイメージアップと認知度の向上を図るため、シティプロモーションやテレビ等を活用したメディアプロモート※を推進します。

メディアプロモート※…テレビ等のメディアを活用した宣伝、PR

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
地域ブランド調査全国ランキング	魅力度430位 認知度433位 (平成26年度)	魅力度200位 認知度200位 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

- ★ シティプロモーションの推進
- ★ 本市出身の著名人を活用したメディアプロモートの推進

④ 新居浜ブランド(物産)の育成・支援

■ 施策の内容

新居浜スイーツ選手権や郷土料理・土産物コンテストの開催等により、新たな価値を付加した物品・食品の創出等、地域の特産品づくりを育成・支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
新居浜ブランドとして 認定された物産数	— (平成26年度)	2品 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 新居浜スイーツ選手権の開催等による名物スイーツの開発
- 東京、大阪の観光物産展への出展
- ★ 郷土料理や土産物コンテストの開催等による特産品の開発
- ★ 飲食店マップの製作とPRの推進



基本目標 3



つ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を充実するとともに、健康長寿社会を実現します

1. 施策の基本的方向

- (1) 本市の合計特殊出生率は、人口置換水準※に達しておらず、更なる向上を図るため、若い世代の結婚に向けた取組や妊娠・出産の各ステージにおける切れ目のない支援体制を構築するとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進します。
人口置換水準※…人口が増加も減少もしない均衡した状態となる合計特殊出生率の水準のこと
- (2) 子育て世帯が理想の子ども数を持たない理由として、経済的な負担が最も多くなっていることから、子育て世帯への経済的支援を拡充するとともに、子育てのしやすい環境の整備を推進します。
- (3) 本市の65歳健康寿命※が全国平均、愛媛県平均を下回っている現状を踏まえ、生活習慣病の予防や介護予防などに積極的に取り組み、健康寿命の延伸を図ります。
65歳健康寿命※…65歳から健康上問題がない状態で日常生活を送ることができる期間のこと

2. 施策体系

施策
3-1

少子化対策の充実

- ① 若者の出会いの場の創出
- ② 妊娠、出産に対する支援
- ③ ワーク・ライフ・バランスの推進

施策
3-2

子育て支援の充実

重点
施策

- ① 子育て世帯への経済的支援の充実
- ② 安心して子育てができる環境の整備

施策
3-3

健康寿命の延伸

重点
施策

- ① 健康長寿社会の実現

3. 数値目標

項目	基準値	目標値
合計特殊出生率	1.8 (平成 20-24 年度)	1.9 (平成 31 年度)
65 歳健康寿命	男 16.04 年 女 19.47 年 (平成 22 年)	男 17.3 年 女 20.5 年 (平成 31 年)

4. 主要な施策と重要業績評価指標（KPI）

施策 3-1	少子化対策の充実
-----------	-----------------

① 若者の出会いの場の創出

■ 施策の内容

イベント等の開催により、独身男女の出会いの機会を増やしていくとともに、出会いから結婚につながるサポート体制の充実を図り、婚姻率の向上と若者の定住を促進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
イベント等をきっかけとした婚姻数	1組 (平成26年度)	3組 (平成27～31年度平均)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 男女の出会いの場の創出
- ★ 結婚センター制度の創設

② 妊娠、出産に対する支援

■ 施策の内容

子どもを持ちたいと希望する市民が安心して妊娠・出産できるよう、出産祝い品の贈呈や、妊産婦、乳幼児に対する保健の充実を図るとともに、不妊治療に対する支援の充実を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
人口1,000人あたりの年間出生数	8.1人 (平成26年)	8.5人 (平成31年)

■ 具体的な事業、取組

- 不妊治療への支援の充実
- ★ 出産祝い品（子育てに役立つギフト）の贈呈

③ ワーク・ライフ・バランスの推進

■ 施策の内容

女性の社会進出、活躍を促進するため、男性の育児への参画促進に向けた講演会等を開催し、ワーク・ライフ・バランスを推進し、男性の育児・家事への参加を促進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
イクボス※宣言をした市職員数 （平成26年度）	—	120人※ （平成31年度）

※平成29年12月改訂

イクボス…自ら仕事と私生活を満喫し、組織の目標を達成し、部下の私生活・キャリアを応援する上司

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- 女性の活躍や仕事と子育ての両立を応援する事業所の支援・育成
- 男性の育児への参画促進に向けた講演会等の開催
- 若者の異業種交流を通じた男女共同参画社会づくりの推進
- ★ イクボスの育成

施策
3-2

子育て支援の充実

重点
施策

① 子育て世帯への経済的支援の充実

■ 施策の内容

子どもの医療費助成の拡充や保育料の見直しなどにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、第3子以降の保護者への「子育て応援券」の交付など、多子世帯支援策の充実を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
現実の子どもの数※ （平成25年度）	1.97人	2.05人 （平成31年度）

現実の子どもの数…市内在住の就学前児童（0～5歳）の保護者を対象とした「子育て支援に関するアンケート調査」における「現実の子どもの数」についての回答平均人数

■ 具体的な事業、取組

- 第3子以降の未就学児を持つ保護者への「子育て応援券」の交付
- 「子育て応援パスポート」の交付 ★ 小・中学生の医療費助成の充実
- ★ 保育料の減免など多子家庭に対する経済的支援の拡充

② 安心して子育てができる環境の整備

■ 施策の内容

産前・産後の家事・育児を援助するエンゼルヘルパーの派遣や小児医療体制の充実などにより、安心して子育てのできる環境の整備、充実を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
地域子育て支援拠点施設延利用者数	37,315人 (平成26年度)	49,000人※ (平成31年度)
「子育て支援策の充実」を満足、やや満足と回答した割合	17.5% (平成26年度)	20.0% (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

※平成29年12月改訂

[●既存事業、★新規事業]

- 産前、産後の家事・育児を援助するヘルパーの派遣
- ベビーカーなどの子育て用品のリース、リユースの推進
- 教員OB等を活用した放課後の学習支援の場(放課後まなび塾)の拡充
- 放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実
- 都市公園への遊具等の整備充実
- ★ 子育て支援人材バンクの設置 ★ 休日、祝日の小児科診療時間の延長

施策
3-3

健康寿命の延伸

重点
施策

① 健康長寿社会の実現

■ 施策の内容

健康に対する意識啓発や食育の推進を図るとともに、地域コミュニティを活用した健康づくりを積極的に推進し、市民の健康寿命の延伸を図ります。また、高齢者が現役時代に培った技能やスキルを生かすことができる取組を推進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
がん検診受診率	9.3% (平成26年度)	40% (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

- 健康づくり事業への参加のポイント化による健康に対する市民の意識啓発
- 誰でも気軽に取り組めるウォーキングの普及
- 各種がん検診の受診料の無料化による早期発見・治療の推進
- 減塩活動の普及等による食育の推進
- ボランティアのポイント化による元気高齢者の社会参加の促進
- 自治会館を利用した高齢者の健康づくり、仲間づくりの推進

基本
目標 4



域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

1. 施策の基本的方向

- (1) 新居浜市、西条市、四国中央市の3市は、ものづくり産業という共通の基盤を有し、生活圏の結びつきも強いことから、圏域全体の振興に向け、連携を推進します。
- (2) 人口減少社会の進展を踏まえ、将来的に維持することができる公共施設の総量を見極め、計画的に統廃合や再配置を図るとともに、まちのコンパクト化を推進します。
- (3) 多様化する地域課題に対応した住みやすいまちづくりを実現するため、地域住民が主体となったまちづくりを推進します。
- (4) 近い将来発生が予測されている東南海・南海地震に対する備えや近年増加の一途を辿る管理放棄住宅への対策を推進します。
- (5) 平成27年7月に開館した総合文化施設を有効に活用し、市民の芸術文化活動を促進することにより、市民の心の豊かさを醸成します。また、市民が生涯を通してスポーツに親しむ機会の充実を図るとともに競技スポーツを振興します。

2. 施策体系

施策
4-1

3市（新居浜・西条・四国中央）連携の推進

- ① ものづくりを共通の基盤とする3市の連携推進

施策
4-2

コンパクトなまちづくりの推進

- ① 公共施設の適正な配置
- ② 人口減少社会に対応したコンパクトシティの形成

施策
4-3

住民が主体となったまちづくりの推進

- ① 地域課題解決のための新たな仕組み、人づくりの推進

施策
4-4

安全・安心のまちづくりの推進

- ① 防災・減災対策の強化と空き家対策の推進

施策
4-5

芸術文化、スポーツの息づくまちづくりの推進

- ① 芸術文化活動の推進
- ② 地域スポーツの推進

3. 数値目標

項目	基準値	目標値
「新居浜市の住みごこち」を満足、やや満足と回答した割合	55.5% (平成 26 年度)	80.0% (平成 31 年度)

4. 主要な施策と重要業績評価指標 (KPI)

施策
4-1

3市（新居浜・西条・四国中央）連携の推進

① ものづくりを共通の基盤とする3市の連携推進

■ 施策の内容

ものづくりを共通の産業基盤とし、人口規模の近い新居浜市、西条市、四国中央市の3市において、産業や雇用、観光等、圏域全体の発展につながる施策について、連携を推進します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
広域連携で取り組んだ事業数	— (平成26年度)	5事業 (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- ★ 広域ガイドマップの作成等、3市が連携した観光の推進
- ★ 開催時期の近い秋祭りの合同PR
- ★ 3市圏域の呼称・愛称の募集、首都圏、関西圏での合同PR
- ★ 合同の企業説明会、就職説明会等の開催（再掲）
- ★ 東予地域の医療の中核施設である愛媛県立新居浜病院の整備充実

**施策
4-2****コンパクトなまちづくりの推進****① 公共施設の適正な配置****■ 施策の内容**

人口減少社会の進展及び公共施設の大量更新問題を踏まえ、将来的に維持することができる公共施設の総量を見極め、計画的な統廃合や再配置を推進するとともに、公営住宅の市内中心部への集約化を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
公共施設の延床面積削減目標の設定	未設定 (平成26年度)	削減目標設定 (平成30年度)
公共施設再配置計画の策定	未策定 (平成26年度)	計画策定 (平成30年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

★ 学校等の公共施設の統廃合、再配置の推進

★ 老朽化した公営住宅の市内中心部への集約化

② 人口減少社会に対応したコンパクトシティの形成**■ 施策の内容**

既存の都市施設や公共施設等の有効活用を図りながら、地域の拠点、都市機能の効率的な集積と居住の誘導を行うとともに、公共交通ネットワークを軸として各拠点が連携するコンパクトシティの実現に向けたまちづくりを推進します。

また、公共下水道と合併処理浄化槽を一体的に整備するとともに、下水処理場において浄化槽汚泥等を共同処理するための設備を導入します。これにより、人口減少社会に柔軟に対応できる持続可能な汚水処理体制を構築します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
立地適正化計画の策定	未策定 (平成26年度)	計画策定 (平成30年度)

KPI	基準値	目標値
汚水処理人口普及率	73.3% (平成28年度)	77.4% (平成31年度)

(参考)

※平成29年12月KPI追加

共同処理の導入により、浄化槽汚泥等の処理原価は、12,593円/k1（平成28年度）から、6,200円/k1（平成34年度）と大幅に削減できる見込みです。

■ 具体的な事業、取組

**★ 持続可能なコンパクトなまちづくりを目的とした
立地適正化計画の策定及び持続可能な汚水処理体制の構築**

施策
4-3

住民が主体となったまちづくりの推進

① 地域課題解決のための新たな仕組み、人づくりの推進

■ 施策の内容

課題解決型の時代に合った地域づくりを推進する体制を整備するため、地域活動を担う人材の育成や組織づくりを支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
「コミュニティ活動の充実と支援」を満足、やや満足と回答した割合	20.7% (平成26年度)	25.0% (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

**★ ネットワーク型のまちづくり
(地域自主組織による課題解決型の住民自治)の推進**

施策
4-4

安全・安心のまちづくりの推進

① 防災・減災対策の強化と空き家対策の推進

■ 施策の内容

関係機関と連携し、自助、共助、公助の役割分担による防災・減災体制の強化を図るとともに、「新居浜市空き家等対策計画」の策定など、総合的な空き家対策に取り組みます。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
自主防災組織(単位自治会)の組織率	31% (平成26年度)	67% (平成31年度)
自主防災訓練参加者数	3,350人 (平成27年度)	6,000人※ (平成31年度)

※平成 29 年 12 月改訂

■ 具体的な事業、取組

- **自助・共助・公助の役割分担による防災体制の強化・充実**
- ★ **空き家(管理放棄住宅等)対策の推進**

施策
4-5

芸術文化、スポーツの息づくまちづくりの推進

① 芸術文化活動の推進

■ 施策の内容

美術館機能を有する総合文化施設を有効に活用した魅力的な企画展など、優れた芸術文化に触れる機会を市民に提供するとともに、市民の創作活動や自主的な芸術文化活動を支援します。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
芸術文化施設利用者数	133,653人 (平成26年度)	390,000人※ (平成31年度)

※平成 29 年 12 月改訂

■ 具体的な事業、取組

[●既存事業、★新規事業]

- **総合文化施設を核とした優れた芸術・文化に触れる機会の提供**
- **市民の芸術文化活動の支援**

② 地域スポーツの推進

■ 施策の内容

多くの市民が楽しみながら日常生活の中に運動・スポーツを取り入れ、健康で充実した生活を実現できるよう各種スポーツ教室の開催等、体を動かす機会や場所を提供します。また、平成29年度に開催される愛媛国体等に向け、競技力の向上を図ります。

■ KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値	目標値
週1回以上の市民(成人)の運動実施率	45.4% (平成26年度)	67.0% (平成31年度)

■ 具体的な事業、取組

- 市民のライフステージに応じた運動・スポーツに親しむ機会の創出
- 競技力向上のための戦略的な支援